

2009年度

科目名	フィールドワークⅢA				
担当教員	浅尾 広良				
配当	日文2			コード	70200
開期	集中前期	講時	集中0限	単位数	2
授業テーマ	『源氏物語』を歩く				
目的と概要	『源氏物語』の舞台となった場所を実際に訪ね、その場所がもった歴史的意味と背景について学び、物語に対する理解をより深める。事前学習で『源氏物語』を読み、舞台となった場所について各自で分担して調査をし、順番に発表をして理解を深めたうえで現地を訪れる。訪問後は、事前学習と現地調査を総合してレポートとしてまとめて提出してもらう。物語の理解を深めるとともに、日本の文化の奥深さも味わって欲しい。Aでは源氏物語ができるきっかけとなった石山寺および平安京内(内裏・六条院)を中心に歩く。				
成績評価法	事前学習の報告および現地調査後のレポートを総合して評価する。				
テキスト	京都源氏物語地図／紫式部顕彰会／思文閣出版				
参考書	授業時に適宜紹介する。				
履修に当たっての注意・助言	現地に行くだけでは何の勉強にもなりません。事前にしっかり勉強し、見所を確認してから行くことが重要です。なお、現地調査は暑い時期になるので、熱中症対策を忘れずに。				
講義計画					
<p>(ガイダンス) 4月中にガイダンスを行う。実施日については掲示するので注意してほしい。</p> <p>(事前学習) 『源氏物語』の内容について理解を深めたうえで担当を決め、舞台となった場所について調査をし、発表をしてもらう。その際には、『源氏物語』だけでなく、それが歴史的にどのような意味をもつ場所であったのかを調べ発表をし、相互に理解を深める。</p> <p>(現地調査) 現地には2～3回(終日)に渡って訪問する。事前に学習した内容をもって訪れる。距離感を実感するために、なるべく歩く予定なのでそのつもりでほしい。</p> <p>(事後学習) 事前学習で学んだ内容と現地調査を終えて学んだ内容を総合してレポートとして提出する。</p>					